

ゆりかもめ yurikamome



大筒山からの敦賀港

巻頭言 観光ボランティアガイドつるが 会長 増田 正樹

北陸新幹線敦賀開業から、あつと
いう間に1年が経過
しました。記念
イベント「つるが
街波祭」で体感し
た賑わいは、その後も観光客の大幅な増加傾
向をもたらしており、敦賀の活性化につなが
っているものと実感しています。

当会が常駐している敦賀鉄道資料館におい
ても、開業当初から多くの来館者をお迎えし、
冬期においても、積雪の中でも多くの方にお
越しいただきました。一方、観光ガイドの依
頼についても、これまでの実績を大きく上回
り、秋のシーズンには依頼が集中し、私達に
とって嬉しい悲鳴、否、超充実した時期を過
ごすこととなりました。

敦賀市では2019年以降、「北陸新幹線
敦賀開業に向けた敦賀市行動計画」に基づく
様々な取組を展開しており、当会も「敦賀の
魅力の再認識、ホスピタリティあふれる敦賀
人の育成」に向け、ガイド活動の充実だけで
なく、市民向けの取組として、敦賀の魅力
を伝える広報紙や図書の発行、出前講座や鉄道
カフェ等の開催、様々な会合やイベントなど
への参加など関係団体等と協働してきました。
次年度、大阪万博の開催、大型クルーズ客
船の大幅な寄港増加など、新たな交流機会が
控えていること、また、関西・中京圏だけ
なく首都圏などから、多くのお客様にお越
しいただけるものと確信しています。

私たちは、皆様のニーズの多様化を意識し
ながら、ご期待に応えられるガイド活動を展
開します。私たちが生まれ育ち、いま暮して
いる故郷敦賀の魅力を感じていただきたいと思います。



観光ボランティアガイドつるがの取り組み 鉄道カフェ

私たちは、「鉄道と港の街つるが」を広く市民の皆さんに知っていただくことを目的に、「鉄道カフェ」を企画しており、3月15日に松原公民館で本年度2回目のカフェを開催しました。

今回は「北陸新幹線敦賀開業を振り返って～建設工事の歩み～」と題して、鉄道・運輸機構の安久裕介氏からお話を伺いました。

整備新幹線の事業方式、財源にかかる話から、北陸新幹線の金沢・敦賀間の橋梁工事、高架橋工事を始め、北陸新幹線特有の雪害対策や騒音などの環境対策についても詳しくお話しいただきました。

また、敦賀市内の橋梁の工事概要、深山トンネルでの環境保全対策、駅の構造や車両基地など多岐にわたる内容でした。環境保全対策については、中池見湿地がラムサール条約に登録されており、深山トンネルのルートの変更や、トンネルの防水シートの設置など詳しく説明いただき、皆さん熱心に聴講されていました。

今後も専門家等をお招きして鉄道カフェを企画開催し、市民の皆さんに鉄道に関する事をお伝えしてまいります。



INFORMATIONs

☆敦賀市立博物館

○ 館蔵品展 「絵の中の季節」 3月11日(火)～4月21日(月)

市立博物館は400点を超える絵画コレクションを所蔵しています。なかでも近世・近代の日本絵画コレクションは、郷土ゆかりの画家を中心にその影響関係にあった京都画壇の流れを俯瞰でき、その充実した内容はこれまでも高い評価を受けています。今回は、絵画コレクションの中から春夏秋冬を感じられる作品が選ばれ、四季の趣を巧みにとらえた絵師たちの表現力を楽しんでみてください。



円山応挙 狗子図
安永7(1778)年

☆福井県立歴史博物館

○ 企画展 「江戸時代の米作り～越前国を中心に」 3月8日(土)～5月6日(火)

越前国では、古くから土地の開発・改良がなされ、江戸時代においても盛んに米作りがなされましたが、現在のように機械がない中で、どのように米作りを行なったのでしょうか。巨大な絵馬や色彩豊かな絵巻など、所蔵する資料から、江戸時代の米作りの様子が紹介されています。



四季耕作図絵馬(複製)

ガイドの依頼・問合せ

ガイドの依頼及び問合せは、敦賀観光協会にて受付けています。申込み用紙は、下記のアドレス内の「団体向け観光ガイド」から申込書をダウンロードし、必要事項を記入いただいた後、敦賀観光協会宛てにお送り下さい。

敦賀観光協会 TEL 0770-22-8167
FAX 0770-22-8197
URL <https://tsuruga-kanko.jp/>

ガイドメンバー募集中

観光ボランティアガイドつるがは、随時メンバーを募集しています。敦賀のことをもっと知りたい方、観光に来られた方に紹介したい方、人と接するのが好きな方、入会に制限はありません。下記の連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

ボランティアガイドつるが TEL 0770-21-0056
敦賀観光協会 TEL 0770-22-8167

編集後記

北陸新幹線敦賀開業から1年が過ぎました。開業1周年記念イベント「つるが街波祭」、あいにく雨で気温も低かったですが、皆さん服装にも出し物にも工夫されていて良かったです。新幹線の効果は本当に大きく、鉄道資料館の入館者やガイド依頼の数からも実感しています。皆さん北陸新幹線利用していますか？今年の雪でも平常運転、やはり雪害対策ばっちりですね。先日、横浜に用事があり、港のほうにも行ってきました。2棟の大きな赤レンガ倉庫の間から見えたクルーズ船ダイヤモンドプリンセス号、大栈橋ターミナルに保留されて敦賀で見る時よりも小さく感じました。観光客の皆さんも広場でのんびり過ごされていました。敦賀港でのクルーズ船の歓迎式典はとても評判良いと聞きます。観光客の皆さんには市内散策、金ヶ崎緑地公園でのんびりし、さらには自然も歴史も楽しめる今回紹介した敦賀のみどころにも足を延ばしてもらえると嬉しいですね。(将)

敦賀のみどころについては、前回、「観光ボランティアガイドつるが」のメンバーが「ぜひ行って欲しい」と推しの10カ所のうちの市の中心部のみどころを紹介しました。今回は、メンバーの推す敦賀市の周辺部にあるスポットを5つのテーマで紹介します。徒歩では少し距離のある所もありますが、ぜひ訪ねてみてください。敦賀の歴史と自然を感じていただけたらと思います。

(松村 由利子)

⑥敦賀の自然 古道と中池見湿地 池河内湿原など

なんととっても敦賀三山や黒河溪谷へ、是非一度はどうぞ！ピカ一の自然が持つ浄化力に、生き生き！
また、古来より交通の要衝である敦賀に残されている数々の古道。中でも紫式部も越えた深坂古道や木の芽古道は、自然や歴史を感じながら、ゆつくり楽しんで歩いてほしい。



池河内湿原

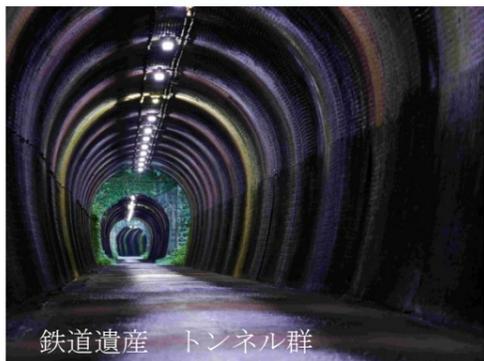
ラムサール条約登録の中池見湿地。袋状埋積谷が形成され、地下40m超の泥炭層に、10万年超の環境変化がパッキングされている驚異の自然。

「中池見 人と自然のふれあいの里」での学びもとても楽しい。
笹の川源流に当たる池河内湿原、阿原池は、県自然環境保全区域。ハンノキの林、ミズゴケ、多数の湿性植物の群落が特徴。「自然観察の手びき」を手に散策がベスト！

⑦鉄道遺産 トンネル群

ランプ小屋 眼鏡橋
明治政府は、東京〜京都間の幹線と、東京〜横浜間、京都〜神戸間及び琵琶湖沿岸〜敦賀間の三支線の鉄道敷設を決定し、1872年、新橋〜横浜間で初めての鉄道が開業した。10年後、長浜〜敦賀間（当時日本最長の柳ヶ瀬トンネル区間を除く）が部分開業し、2年後、全通開業した。この間、乗客はトンネル手前で下車し、徒歩や籠で山を越え、次の駅から乗車した。

この頃建設されたランプ小屋は敦賀港の近くに、眼鏡橋は敦賀駅から西に約500mの場所に、当時の姿を残している。
1896年には敦賀〜福井間が開通し、3年後には富山までの区間が開通した。敦賀〜福井間の区間では、山間部において12カ所のトンネルが建設され、現存する11カ所のトンネルは、県道・市道として利用されている。これらを含めて「海を越えた鉄道」として日本遺産に認定されている。



鉄道遺産 トンネル群



ランプ小屋



柴田氏庭園

⑧柴田氏庭園と西福寺 常宮神社

多数の重要文化財等を今に伝える西福寺は、書院庭園が名勝で、「日本の紅葉百選」にも選ばれ、紅葉の頃が特に美しい北陸きつての名刹。庭園上方の三尊石を要として極楽浄土を表現。四季を通じて閑寂の趣が深い。

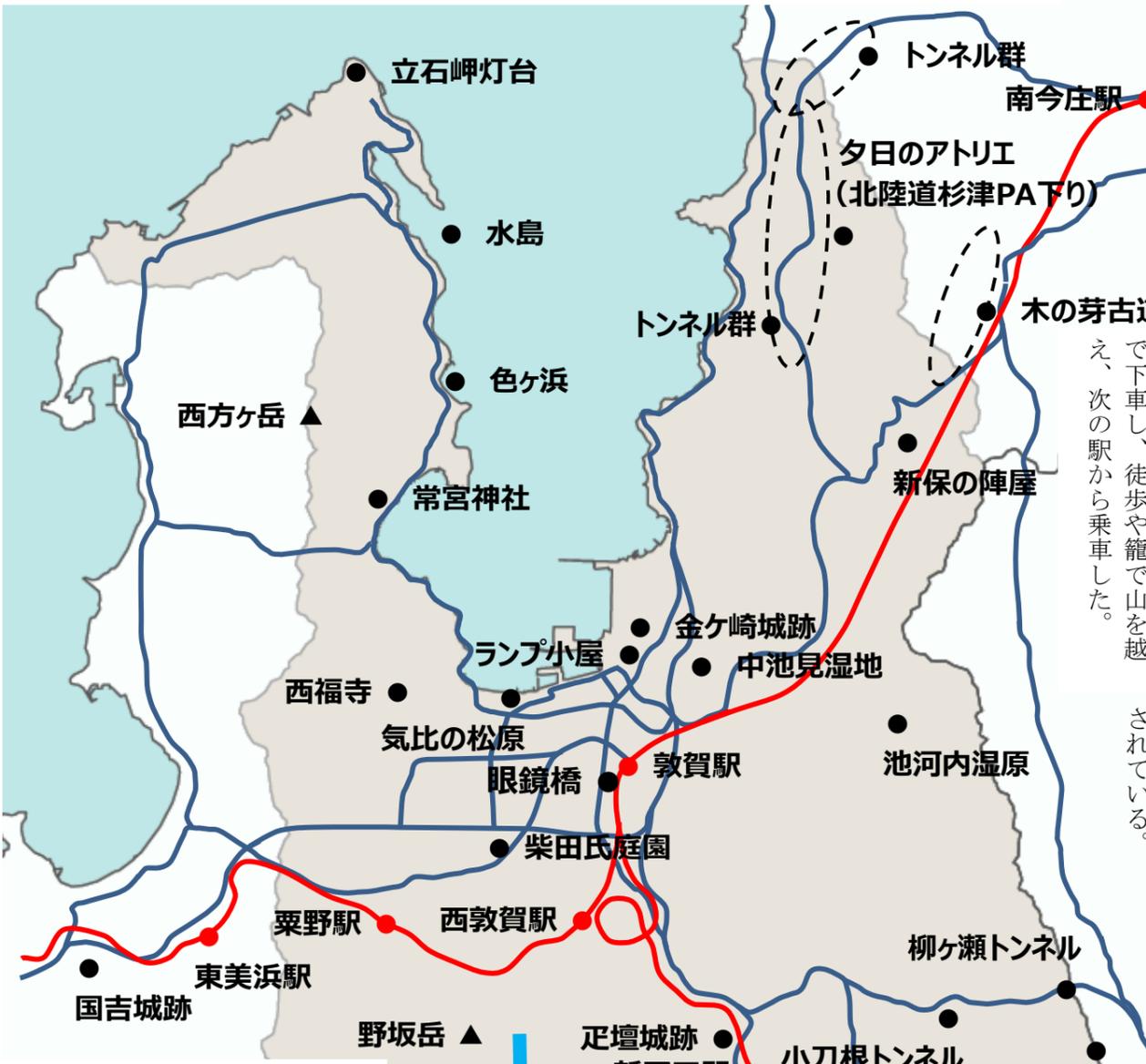
名勝柴田氏庭園は、名峰野坂山を借景にした築山廻遊林線式庭園。玉石の敷き詰められた洲浜や、池の中央の蓬莱島など、見る人の長寿と幸福を願って作られている。園内のヤマモモやクスノキは、市天然記念物。



西福寺（左の御影堂は修復工事中）



常宮神社



⑨玄蕃尾城跡と金ヶ崎城跡、大谷吉継

敦賀は、古来より畿内と越前さらには北陸とを結ぶ要衝で、重要な街道を俯瞰する小高い山などに山城が築かれてきた。山城は、自然の地形を利用した砦のようなもので、少ない兵力で戦えるよう高低差を最大限生かし、敵を迎え撃つ場所として築かれた。市内には金ヶ崎城跡、天筒山城跡、疋壇城跡、玄蕃尾城跡があり、周辺には国吉城跡、木の芽峠城塞群跡などがある。それぞれの山城には歴史があり、その物語を訪ねて欲しい。一方、敦賀市内にある敦賀城址は大谷吉継が完成させた。

古い絵図によれば天守を持つ城であり、「一国一城令」によって破却された。その跡地には、石碑などが残るが、義の武将のゆかりの地を訪ねて欲しい。



当時の姿を残す玄蕃尾城跡

無人島「水島」へは、かつて芭蕉が風雅の道に遊んだ色ヶ浜や浦底から渡し船が出る（夏季）。島周辺ではウインドサーフィンが楽しめる。



水島

⑩敦賀湾沿岸の海水浴場（気比の松原や色ヶ浜、水島を含む）東浦杉津PA（下り）の「夕日のアトリエ」から、また、西浦半島先端の白い立石岬灯台から一望のもとに見渡せる、国定公園の一部、絶景の敦賀湾沿岸ドライブに最適！ここには、個性豊かなビーチが点在する。白砂青松のコントラストが美しい日本三大松原の一つ、名勝気比の松原は、海水浴や「とうろう流し」と大花火大会」で賑わい、松原公園内の散策も楽しい。また、魚釣りや地引網体験ができるビーチは、格別な思い出作りができておすすめ。敦賀真鯛釣りや捌き体験が超人気！さらに、エメラルドグリーンの海辺が広がる無人島「水島」へは、かつて芭蕉が風雅の道に遊んだ色ヶ浜や浦底から渡し船が出る（夏季）。島周辺ではウインドサーフィンが楽しめる。